

学術委員会の活動のうち、以下 2 点についてご報告します。

1. 国際交流関係

- 2019 年 7 月 15 日～16 日にタイ・バンコクにて ISTR Asia-Pacific Regional Conference が開催され、学会から桜井政成会員・岡田彩会員が International Academic Committee として参加した。報告応募があった 128 本のうち、20 本が日本からの応募であり、ISTR 事務局より公表された国別の応募数では最も多かった。また、2019 年 7 月 13 日～14 日に開催された PhD Seminar には、岡田彩会員が Faculty Chair として運営に参画し、日本から大学院生が 1 名参加した。ISTR 事務局とは良好な関係が築けている。
- 2019 年 11 月 21 日～23 日には、米国サンディエゴにて ARNOVA が開催予定。

2. 全国の大学等での講座・科目調査等の実態把握

- 類似した目的を持った以下 2 つのプロジェクトと連携して進行中であり、2019 年 10 月ごろにデータベースがまとまる見込み。各科目について担当教員名も記録していることから、NPO 関連科目を担当している「非会員」教員を潜在的会員として特定することに利用可能となる予定である。

- ① トヨタ財団助成プロジェクト「未来のリーダーを育てる ―東アジアと欧米における非営利・フィランソロピー教育の比較研究」(石田祐会員・岡田彩会員)

<http://toyotafound.force.com/psearch/JoseiDetail?name=D18-R-0117>

- ② 科研費プロジェクト「社会イノベーターの持続的輩出を可能にする社会関係資本ベースの教育手法開発」(西出優子会員・中尾公一会員)

<https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-17K03918/>